

令和2年度 第1回伊賀市大山田財産区管理会 会議録（概要）

日 時：令和2年7月8日（水）13:30～15:00

場 所：大山田農村環境改善センター 2階大会議室

出席者：(管理委員) 豆本会長、松本委員、西尾委員、中澤委員、馬岡委員、福持委員、蛭澤委員
(管理人) 立川氏、村上氏、児玉氏、廣島氏、森下氏、西尾氏

伊賀森林組合 増田、前田

(事務局) 大山田支所 狩野支所長、奥井課長、藤森副参事

欠席者：(管理人) 辻氏

財産区管理会 議事録（概要）

事務局	失礼します。定刻より若干早いですがお揃いいただきましたので、ただいまから令和2年度第1回伊賀市大山田財産区管理会を開会させていただきます。申し遅れましたが、本日司会進行をさせていただきます振興課の奥井です。どうぞよろしくお願いいたします。それでは会議次第の2、会長あいさつということで豆本会長よろしくお願いいたします。
会長	失礼します。雨がずっと続いていて、今日は久々の天気で皆さんずっと忙しかったかと思います。本年は4月ごろからコロナウイルスが蔓延しまして、いったん落ち着いたように思いましたが、また増加傾向で、いつ収束するか分からない状況です。また、九州の鹿児島、熊本、長崎、大分、福岡で線状降雨帯による集中豪雨で700mmぐらい降り、また、岐阜の高山、下呂周辺から長野にかけ大量の雨が降りました。災害で家を流されたり、土砂崩れで亡くなれた方がおられますが、被害に遭われた方に対して心よりお見舞い申し上げます。幸い、当地域につきましては、災害もなく平穏で安堵しているところです。本日は次第にありますように、令和元年度の実施事業と今後の予定について、また令和元年度の決算について、そして大山田財産区管理会委員の任期についてご協議を頂きたいと思っておりますので、宜しくお願いします。財産区におきましては、昨年は長期森林整備計画づくりができて、各戸にも配布させていただいたところです。長期の計画ができたことは大変有難く思っております、それが指標になって事業がすすんでいくものと思っております。この後は、事項に基づいてすすめさせていただきますので、宜しくお願いします。本日は有難うございます。
事務局	有難うございました。続きまして会議次第の3、支所長あいさつということで、狩野支所長よろしくお願いいたします。
支所長	失礼いたします。大山田支所長の狩野です。振興課長から続きまして3年目ということで、皆様にはいつもお世話になっております。会長さんからもお話を頂きましたが、今年の梅雨は非常に前線の活動が活発で大分、熊本、長崎、佐賀、福岡、鹿児島、宮崎で大きな被害が出ております。今朝も未明から特に岐阜の下呂から長野県で発生している状況で水嵩が増えてきて、既に下呂では河川の氾濫が起きています。伊賀市におきましても、今朝の2時頃に土砂災害への注意が必要な大雨警報が発令されています。本日皆様には第1回管理会ということでお集まり頂きまして有難うございます。平素は財産区の業務につきまして、格別のご理解とご協力を賜っておりますこと、厚く御礼申し上げます。財産区の管理を頂いております山林につきましては、木津川の

	<p>支流であります服部川の源流に位置しておりまして、水源林として重要な役割を担っております。豆本会長をはじめとしまして、管理会委員の皆さん、又、管理人の皆さんには境界確定や状況調査など、大変お世話をかけております。大山田地域の財産といたしまして、今後の計画ができましたことにより継承し、恵まれた自然環境を次の代につないでいきたいと考えていますので、今後ともご支援ご協力のほどよろしくお願い致します。本日の議題につきましては、先ほど会長さんからご説明がありましたとおり、事項に基づいてすすめさせていただきますので、宜しくお願いいたします。</p>
事務局	<p>ありがとうございました。続きまして議事に移らせていただきます。議事の進行につきましては、伊賀市大山田財産区管理会条例第5条第2項に、会長は管理会の会議を主宰し、とありますので、この後の議事は豆本会長にお願いさせていただきます。また、管理会条例第7条第3項に、管理会の議事は出席委員の過半数をもって決する、可否同数のときは、会長に決するところによる、とありますので、採決を要する事項ではご注意下さい。さらに、伊賀市議会基本条例第6条第2項、地方自治法第115条第1項、伊賀市自治基本条例第7条第3項、伊賀市情報公開条例第24条第1項の規定により、本会は公開とさせていただきます。議事録を作成し、ホームページに掲載して公開するために、議事内容を録音させていただきますことをご承諾下さい。その前に資料の確認をさせていただきます。まず会議の事項書、財産区の管理会委員さんと管理人さんの名簿、令和元年度歳入歳出決算について、伊賀市大山田財産区有林における令和元年度実施事業と今後の予定について、伊賀市未来の山づくり協議会（仮称）設立趣意書（案）、それと管理人さんには、お渡しさせていただく機会がございましたので、伊賀市大山田財産区有林整備計画表をお渡しさせて頂いております。資料が無いという方はお申し出下さい。それでは、ここからの議事進行を豆本会長にお願いします。よろしくお願い致します。</p>
会長	<p>それでは、これより進行を進めたいと思いますが、事務局の方に変更がありましたので自己紹介をしていききたいと思います。（順次自己紹介を行う）</p> <p>委員の皆様には、議事の円滑な進行につきましてご協力をお願いしたいと思います。本日の出席委員は7名であり、会議は成立いたします。なお、本日の管理会には本年度の事業の関係もあるため、財産区管理人の方にもご出席いただいております。7名の管理人さんのうち6名の方にご出席いただいておりますので宜しくお願いします。会議次第4の会議録署名委員の指名について、議題とさせていただきます。会議録に署名いただくお二人を私から指名させて頂いてよろしいですか。</p>
委員	<p>異議なし。</p>
会長	<p>それでは今回の会議録の署名につきましては、福持委員と蛭澤委員にお願いします。後日、議事録を確認して署名をいただきたいと思います。それでは、会議次第5の協議事項に入ります。(1)の令和元年度の実施事業と今後の予定について、を議題とします。令和元年度の事業につきましては、森林経営計画の関係で伊賀森林組合さんにお越しいただいておりますので、入室して説明を受けたいと思います。よろしいですか。</p>
委員	<p>はい</p>
会長	<p>ご承知いただきましたので、(1)の令和2年度の事業と今後の予定について、森林組合さんご説明をお願いします。</p>

森林組合	<p>みなさんこんにちは。伊賀森林組合の増田と前田です。平素は当組合の運営並びに事業推進に格別のご支援、ご協力をいただき誠にありがとうございます。大山田財産区有林に関しての昨年度の実施させていただいた主な事業と、今後実施させていただく事業についてご説明をさせていただきますので、よろしくお願ひします。昨年、西教林班でさせていただきました、森林研究・整備機構分収林整備事業につきまして、ご説明をさせていただきます。まず、お手元の資料1をご覧ください。こちらに着色しているところが実施した箇所です。総面積では13.19ha、その内、3haが搬出間伐を実施して、総搬出量は169 m³となっています。次のページに、施工前と施工中の写真を付けています。次に下馬野林班で実施させていただきました、災害緩衝林整備事業についてですが、三重県の事業になります。伊賀森林組合でさせていただきましたので、ご説明させていただきます。資料2の計画平面図をご覧ください。県の設計図を載せておりまして、昨年度実施した箇所を赤色で着色しています。場所は、下馬野林班の裏側になります。下半分は今年させて頂く予定をしています。どんな事業なのかと言いますと、大雨が降った時、谷に水が一気にダムに溜まり、土砂崩れに至るのを防ぐことを目的としています。写真をご覧くださいますと、上の写真は倒れている木が谷にもたれ掛かっている状況にあると思いますが、こうした木を全部取り除き、山腹に上げる作業で、下の写真が実施した整備後の写真です。さらに山腹だけでなく、流域にかかる箇所に間伐で縦になっている木があると思いますが、それを全部横に並べさせていただいてさらに、30%の間伐も入れさせてもらい、土砂災害に強い森林を作っていくことが目的です。その他に横尾林班を0.6ha、木地林班を0.9ha間伐を実施しています。それから、なだらかな地形のため、木地林班の近くでチェーンソー講習会を予定していましたが、ご存じのとおり、新型コロナの感染拡大防止のため、中止とさせていただきます。それから、先ほどお話がありましたが、林班共通としまして、昨年度は大山田財産区有林長期森林整備計画（案）の策定につきまして、お手伝いさせていただきました。その他、各地区における作業道の修繕等を適時させていただきました。続きまして、今後の予定としまして、境界明示、測量、図化になります。これは平成28年度から5年計画で財産区内の山林を境界測量と現地調査を行う計画で進めています。下の表の実施進捗表をご覧くださいますと、平成28年度から始まりまして、柳谷林班、横尾林班、木地林班について実施させていただきました。今年度は、高良城林班を実施する予定です。尚、令和3年度の長尾林班と西教林班ですべての境界確認と現地調査が終了することになります。それから、国の話になりますが、今年度事業として、剣谷林班で実施する森林研究・整備機構分収林整備事業について説明させていただきます。資料3をご覧ください。川北にあります剣谷林道の奥になります。色々と着色はありますが、人工林が赤色と青の箇所になります。こちらの面積では、16.05haとなっています。この面積すべてを間伐させていただきます。その内、予定搬出量として161 m³を搬出する計画となっています。緑色で着色している部分が剣谷林班になりますが、青色の部分が新規開設する作業道で間伐と搬出間伐をさせていただきます。それからもう一つの事業であります、資料4をご覧ください。2年がかりで下馬野林道の災害復旧を県の事業で実施しています。緑色の部分は、昨年度終わってしまっていて、今年度は、赤色の部分で既に発注されています。工</p>
------	--

	期は11月9日となっています。以上が昨年度実施の事業と今後予定している事業の説明になりますが、それ以外にも作業道の修繕など小さな事業も日頃からさせていただいておりますので、今後とも宜しく願いいたします。
会長	有難うございました。森林組合さんには、平素から大山田財産区の山林管理について、精力的に事業を実施いただいております。だんだんと世代交代がすすんでいくと、山の事が何も分からなくなってしまうということが将来的に出てくると思います。そうなると森林組合さんにご指導いただいていることが大変重要になってくると思います。西教林班の間伐については、先日、トレイルランニングの草刈りに行きましたが、整備いただいております、大変有難いと思っています。これから順次計画に基づいてすすめていきたいと思いますが、先ほどの説明でご質問などありましたら、よろしく願いします。
会長	特に質問などないようですので、今年度の事業につきまして円滑に実施いただきますようよろしく願いします。
会長	有難うございます。森林組合さんはご退席という事で、有難うございました。
森林組合	有難うございました。
会長	それでは、協議事項（1）の令和元年度実施事業と今後の予定について、をお認めいただいたということによろしいですか。
委員	異議なし
会長	続きまして、（2）の令和元年度決算について、を議題といたします。事務局からの説明をよろしく願いします。
事務局	令和元年度 伊賀市大山田財産区の歳入歳出決算につきまして、ご説明させていただきます。資料No. 1をご覧ください。歳入からご説明申し上げます。第1款 財産収入 第1項 財産運用収入 第1目 財産貸付収入は、予算現額1千233万4,000円に対して、収入済額は1千234万1,954円です。内訳は、(株)青山高原ウインドファームなどへの土地の貸付料です。第2目 利子及び配当金は、予算現額4万3,000円に対して、収入済額は4万3,172円で、財産区基金利子です。次に、第2款 繰越金 第1項 繰越金 第1目 繰越金は、予算現額150万6,000円に対して、収入済額は150万6,450円で、前年度繰越金です。第3款 諸収入 第2項 雑入 第1目 雑入は、予算現額0円に対しまして、収入済額は49万7,070円で、内訳は造林木収益金です。第3項 受託事業収入 第1目 水源林造成事業収入は、予算現額431万8,000円に対して、収入済額は431万7,780円です。歳入合計は、予算現額1千820万1,000円に対して、収入済額は1千870万6,426円です。続きまして、歳出に移らせていただきますので、次のページをお願いいたします。第1款 総務費 第1項 総務管理費 第1目 一般管理費は、予算現額が745万3,000円に対して、支出済額は711万2,001円で、執行率は95.4%です。内訳は、管理会委員報酬が23万円 報償費が3万9,900円、大山田財産区基金積立金が、467万5,000円のほか一般会計繰出金として、常夜灯電気代補助金が59万2,000円、交流拠点施設維持補助金が100万円となっています。次に、第2款 財産費 第1項 財産管理費 第1目 財産管理費は、予算現額86万1,000円に対して、支出済額は26万2,107円で、執行率は30.4%で、予定していたチェーンソー

	<p>研修会が新型コロナウイルスの関係で中止になったことなどにより執行率は低くなっています。主な内訳は、森林国営保険更新費が13万3,259円、燃料費や車検費用などとなっています。次に、第2項 財産造成費 第1目 財産区有林造成費は、予算現額536万9,000円に対して、支出済額は403万8,003円で、執行率は75.2%です。内訳は、境界明確化調査・整備事業費、森林整備計画策定事業費が142万9,920円、作業道維持、修繕費202万8,400円が主な支出となっています。第1目 財産区有林造成費の水源林造成事業は、予算現額431万8,000円に対して、支出済額は431万7,780円で、執行率は99.9%です。歳出合計は次のページに挙げておりまして、予算現額1千820万1,000円に対して、支出済額は1千572万9,891円です。歳入決算額1千870万6,426円から先ほどの歳出決算額を差引した残額297万6,535円を令和2年度へ繰越いたします。簡単ですが以上で、令和元年度 伊賀市大山田財産区の歳入歳出決算について説明を終わらせていただきます。</p>
会長	有難うございました。説明につきましては、令和元年度の決算ということで、既に終了したのですが、ご質問などありましたらよろしくお願いします。
委員	決算について監査は行っているのですか。
支所長	監査は市の監査委員さんから監査を受け、9月の決算委員会に上程をして、委員さんに審議いただいています。そのため、財産区の組織の中で監査委員さんを設けるということはありません。
会長	市の関係する事業については、監査委員を決めていて、その監査委員さんが監査を行っています。他に質問などよろしいですか。
会長	ないようですので、協議事項（2）令和元年度決算について、をご承認いただいたということでよろしいですか。
委員	異議なし
会長	それでは続きまして、協議事項（3）大山田財産区管理会委員の任期について、を議題といたします。事務局からの説明をよろしくお願いします。
事務局	管理会委員の改選についてですが、任期は4年で、現在の委員さんにおかれましては、令和2年12月26日までとなっています。大山田財産区管理委員は、管理会条例で財産区の住民の意向に基づき、市長が市議会の同意を得て選任することとなっていて、各住民自治協議会から推薦していただくこととなりますのでご承知下さいますようお願いいたします。時期的には、来月を予定として各住民自治協議会にご依頼をさせていただきたいと考えておりますので宜しくお願いいたします。
会長	年齢制限についてはどうですか。
支所長	新任の場合は70歳までで、再任の場合は75歳までです。
会長	そうした点を踏まえて、自治協で検討いただければと思います。現在の委員も、再任となると高年齢になってしまいますが。
支所長	着任の時に75歳までであれば良いと思います。任期につきましては、先ほど説明がありましたとおり、4年ということで、人事案件として時期的に12月の市議会にあげる必要があります。そうしますと、10月には決まっていないといけなく、10月に決めようとする、8月ぐらいに自治協に推薦依頼を行う必要があります。という

	ことで9月にはあがっていないと12月議会には間に合わないこととなりますので、宜しく願いいたします。
会長	自治協で選任いただいたら、また宜しく願いします。この件についてよろしいですか。
委員	異議なし
会長	有難うございます。協議事項(3)大山田財産区管理委員の任期について、承認いただいたということで、あとその他の項で事務局から何かありますか。
支所長	1点だけすいません。今も管理会委員の人選の話がありましたが、管理人さんについて現在、欠員になっていますが、今後補充をどのようにさせていただいたら宜しいかと思いますが、どうでしょうか。
会長	管理人さんの件も自治協にお願いさせていただいたらどうでしょう。
支所長	定員1名を戻すということで分かりました。それと、廣島さんから今回限りでということで辞意の表明がありましたので、廣島さんに代わられる方の推薦もあわせて自治協にお願いさせていただいてよろしいでしょうか。
会長	それでよろしいかと思いますが。
管理人	前は、管理人の募集にあたり、地域を通さず、市から公募という方法で採用された経緯でした。ルールについては、市が介入しているため、どうされるかご検討いただけたらよろしいかとは思いますが。
会長	前回公募ということでしたので、人が集まらなかったら自治協にお願いするとか。
管理人	前は、定員を設けずに公募されたと思います。その中で現在7名になっていて、管理人がどういう活躍をするために何人が必要か考えて、各地域でそれぞれの枠が決まっているのかと思いますが。
会長	管理人の業務は山林を良く知っている方でないと。地域におられる方のほうが良いと思いますが。
管理人	それはあると思います。定員を考慮して前回選考したのかは分かりません。地域は考慮せずに参画させてもらいましたが。
管理人	前回より前であるが、私の場合は、管理人から直接して欲しいと言われた。
会長	過去には色々な決め方があったと思いますが、定員は8名ぐらいだろうと思います。管理人の選定に特に決まりはありますか。
事務局	管理委員のように、年齢などの決まりは特にないと思います。
会長	管理人さんには、以前、色々な仕事を多岐に渡り行っていただいていたのですが、最近、2年ぐらい前から林道や作業道の境界確認などを大変分かりやすく写真付きできちんと管理していただき、大変有難いと思っています
会長	災害があった時、点検に行っていたりする場合、1人という訳にはいかないと、思います。
管理人	3地域それぞれ分かれた方が分かりやすいと思います。
会長	そうすると、地域からの推薦いただいた方が人選しやすいと思います。管理人を交代してもらいたい時は、自治協に申し出てもらって、自治協で次の管理人を選任いただく方が良いかと思いますが。

管理人	それは十分可能ですし、一番現実的だと思いますが。
管理人	過去にも前回交代して欲しい考えはあったと思いますが、具体的な決めはなかったように思います。
会長	自分自身で管理人の業務が体力的に厳しいと判断されたら、自治協に申し出てもらい、後任の方を調整してもらう方が良いのではないかと思います。
管理人	はい。そうすると、自治協でそれぞれ何名か決めておかないと。現在は阿波、布引がそれぞれ3名で山田が1名となっています。山田は以前2人でした。
会長	もう一人欲しいと思います。そうしないと、山へ一人で行くと事故があった時に困るし。布引、高良城は規模が大きいですが、西教も結構あると思います。布引林班は分収林も入っているので圧倒的に大きい。公募で手を挙げてもらっても、おられるかどうかと思いますし、地域で探してもらう方が良いと思いますが、どうですか。
管理人	布引一人と山田一人とを新たに探すということですか。
会長	そういうことですので、事務局さんすいませんが、廣島さんの代わりに1名と福川さんの代わりに1名の計2名を自治協にお願いしていただけませんか。
管理人	留任も可能ですか。
会長	もちろん可能です。あと1点、シデノ木線で橋の修繕の予算が市でついたみたいです。聞くところによると、1,800万円ぐらいで地元負担が1割ということです。橋を直してもらわないと、上の道路に行くことはできないので、ようやく修繕していただけることになりました。来年については、基金を取り崩してでも上の林道を直さなければいけない計画も出てくると思います。
会長	橋の上の箇所修繕費が1,000万円以上かかると思われます。地元資金でないとしてもらえないと思いますので。
会長	もう1点、青山ウインドファームさんが4月の末ぐらいから布引の森の整理ということで、枝を払ったり草を刈ったり、コンクリートブロックで車が入れないようにしています。また、側溝の排水もしていただけたので、有難いと思っています。
会長	あと、伊賀市未来の山づくり協議会の関係ですが、詳細は住民税を払っている人に森林環境交付税を1,000円ずつ負担していただき、森林を集積・管理する森林経営管理制度の運用等を行い、森林整備・人材育成・担い手の確保・木材利用の促進や普及啓発の取組みを進めていくことが目的です。資金の流れとして、国から直接市町に下ろされる予定です。今後、委託するのか、直営するのか分かりませんが、現在、農地が中間管理機構に集積して、担い手で耕作してもらっている傾向にあります。山林も同様にしていこうということだと思います。ただ、山は農地のようにはいかず、作業道をつけるのが優先だと思います。林野庁の資料にもありますとおり、協議会を設立し、将来に向けた森林の適正管理をきちんとしていくことが目的です。
管理人	大山田の3自治協議会はこの協議会に参加する予定で手をあげています。設立総会にも事務方として事務局長が出席すると聞いていますが。
会長	事務局長は来ていただけると聞いていますが、私は7月22日の設立総会には財産区の会長として参加要請がきていますので、出席させていただき、詳しく話を聞かせていただこうと思っています。自治協の事務局はまた行かれるようです。

管理人	大山田財産区は、森林所有者としての立場から参画するように聞いていますし、自治協にあっては環境整備とか地域住民の代表として環境部会の方に参加する計画をしています。
会長	長期森林整備計画につきましては、先ほどお話をさせて頂きましたが、自治協さんや区長さんにもお話をさせていただきました。これから将来に向けて、令和2年度から森林整備をしていくということで、概要版を各戸配布させていただきましたので、ご理解いただけたのかと思います。もう一つ、前年度予定していたチェーンソーの講習会がコロナウイルスで中止になりましたが、今年度は2月頃に実施してはどうかと思います。もう会議を計画して良いのではと思いますが。
支所長	新しい生活様式に沿って実施いただけたらと思います。チェーンソーは、屋外で行うことですし、ある程度ばらけて実施いただけたら問題ないと思いますが。
会長	チェーンソーは最近事故が多く、安全管理が重要であるため、半日を実技、残り半日を講習していただけたら有難いと思います。近年、装備も厳しくなっていて、指定されたズボンしかダメとか言われるようになってきています。そうした安全管理上のことも知っていただいた方が良くと思います。コロナの様子を見て、問題ないと判断されれば、冬ぐらいに計画してもらえればと思います。
事務局	先ほどの内容で、講習会の計画をさせていただければと思いますので、宜しくお願いします。
会長	森林組合さんにも言うていただく必要がありますので、宜しくお願いします。
会長	以上ですが。管理人さんの装備品で何か足りないものなどはありませんか。
管理人	特にありません。
管理人	平成21年、22年に鹿害の調査を布引地区で実施したところ、被害が大変ひどかったことがありました。平成15年ぐらいからだんだん鹿が増えてきて、奥馬野の前山の方で、20生の杉の木が90%ぐらい剥かれて、3分の1は枯れている状態でした。財産区の山林もしっかり防御していかなければいけないので、森林組合を通じてとうもろこしで作ったテープ巻き作業を、これまで福川さんと久保さんと剣山、下馬野、奥馬野を計画して80%ぐらい出来たと思います。そのテープの在庫が100本残っています。チェーンソーの講習会の時に業者にテープ巻きの作業講習をしてもらうのも良いのではないかと思います。大きな50年生から60年生に使用すると、10本から15本ぐらい、20年生だと20本から25本に使用できるので、それが100本あるので、被害のある山に使っていただけたらと思います。大きな幹が白く見えるので、警戒して鹿が出て来ないみたいです。カッター1本あればできるし、巻いても自然分解するので問題はありません。該当箇所があれば、また使っていただけたらと思います。
管理人	会議の後、年間の管理人の活動計画を示していただけたらと思いますが。該当箇所はどことか人員がどれぐらい必要かなど把握したいので。
会長	管理人さんで獣害防止の計画などあるようでしたら、先ほど言っていたテープ巻きの作業をどこにしようかご検討いただけたらと思いますが。
管理人	猿野地内重瀬の管理ですが、区から要望が出ているかどうか知りませんが、3年ほど前から急に言われて昨年と一昨年に刈ったのですが。

管理人	希望が丘へ行くまでの、池の手前の工業団地入り口の三差路のランランランドという看板に草が生えてきて見えにくいということで、福川さんと1年に1回草刈りをしているが。
会長	そうしたことも含めて、管理人さん全員に寄ってもらい、打合せいただいたらどうですか。
管理人	先ほどのリンロンテープの件も含めて。
会長	リンロンテープは、どこに被害があるか把握してからの方が良いと思います。それも含めて1年間の計画づくりをしてもらえれば有難いと思いますが。
管理人	管理人全員が把握できていれば良いと思いますが、一部の人しか知らないこともありますし。詳細を拾い出しして確認する作業が必要かと。
会長	財産区直接の仕事でない業務もあると思いますが、管理人さんに寄ってもらい、お互いに協力し、確認して年間の計画づくりをしてもらった方が良いと思いますが。
管理人	年間計画をきちんと決めておいてもらった方が動きやすいと思います。
会長	事務局も管理人の年間計画の細かいところまで把握しきれていないと思いますので、計画してもらえれば有難いと思います。
管理人	この会議が終わった後でどうですか。
会長	他に何かありますか
管理人	大山田財産区の補助金の交付金について、風の杜の側を通って行った所に石碑があり、その付近を整備したいが、補助金の対象になるのか教えてもらいたいのですが。
会長	いくらぐらいかかりそうですか。
管理人	50万円ぐらいかと思いますが。生コンで運べるかと思いますが、それで請求してよろしいですか。
会長	そういう計画があるということで、とりあえず担当に相談いただけたらと思います。生産森林組合の境界に杭を打ったりもしていただいています。森林環境税で森林を整備するためには、境界がはっきりしなければいけないということなので、境界明確化が最初の作業になるみたいです。
会長	地籍調査が済んでからが、いちばん良いと思いますが。中村では今、里山を国土地籍調査してもらっています。年に2つの小字ぐらいしかできませんが。管理人さん、この後残って話してくれますか。お手間取らせませんが、事業計画の確認ということでよろしいですか。それでは、これで第1回大山田財産区管理会を終了させていただきます。本日は本当にご苦労様でした。
事務局	豆本会長、議事進行有難うございました。以上をもちまして、令和2年度第1回伊賀市大山田財産区管理会を閉会させていただきます。皆様お疲れ様でした。
一同	有難うございました。

会議録署名者

大山田財産区管理会 会長 印

大山田財産区管理会 委員 印

大山田財産区管理会 委員 印